

おがまち日奈久ニュース

みんなで盛り上げよう!

第21回ふれあい祭

3月1日(日)に開催

主催:日奈久住民自治会
主管:スポーツ文化部会

ふれあい祭は、日奈久校区の住民皆さんが集まって楽しくふれあい交流を深めるものです。

ステージ発表やお楽しみ抽選会、ポップコーンの無料配布もあります。多数の参加をお待ちしています。

◆開会式 午前9時

◆会場 日奈久ゆめ倉庫

※なお、毎年行われます野菜の販売は、お楽しみ抽選会終了後に行います。



昨年のふれあい祭から

ひなぐ雛祭りイベント紹介

3月1日(日)午後からの「ひなぐ雛祭り」に関するイベントを紹介。

◆無料シャトルバス

日奈久新港からくり時計

午前11時〜午後7時運行予定

◆午後2時〜4時

会場 ばんべいの神社(金波楼裏)

①マジックショー②ダンス③からっぽ姉妹ライブ④Canoe(ケイティ)

ライブ1部

◆午後4時〜5時

会場 日奈久ゆめ倉庫

そがみまこコンサート

◆午後5時〜6時30分

会場 ばんべいの神社

①ヤッチロンヒーローズ②Canoe(ケイティ)ライブ2部③ちくワン、くまモン、そがみまこ共演

◆2月28日、3月1日、午後6時〜

竹あかり(ばんべいの神社)

「健康についての研修会」

主催:日奈久住民自治会
主管:福祉健康人権部会

「健康についての研修会」を開催します。健康で長生きはみんなの願いです。自分や家族の健康を見つめる良い機会となるでしょう。この機会に健康に関する知識を深め、日々の健康に活かしていきます。多数のご来場をお待ちしています。

◆日時 2月26日(木)

午前9時30分から

◆会場 日奈久ゆめ倉庫

◆内容

「からだの健康」について

第5包括センター看護師

溝下勢津子 さん

「お口の健康」について

歯科衛生士 今泉 克美 さん

令和8年3月号
(第199号)
発行者
日奈久住民自治会

日奈久の人口
(1月末現在)
男 990人
女 1,188人
計 2,178人
(前月比-6人)
(2009年末3,444人)

「ありがとう」が
行き交うまち 日奈久
身近な人に「ありがとう」
愛する日奈久に「ありがとう」
訪れる人に「ありがとう」



3月の行事から

- 1日(日) ふれあい祭
- 7日(土) 日奈久中卒業式
- 8日(日) スリーデーマーチ
- 20日(金) 春分の日
- 22日(日) 桜ウォーク作業
- 24日(火) 桜ウォーク
- 24日(火) 日奈久小卒業式
- 29日(日) ガストロノミーウォーキング
- 温泉感謝祭

- 13日(金) 市政協議員例会
- 16日(月) 運営委員会
- 18日(水) 広報部会

住民自治会運営委員会から

2月16日(月)開催の運営委員会から、記事に掲載しなかった主な事項をお伝えします。

○事務局

・A3プリンターの1台が使用不能となったために、記念事業積立金を活用し、新しいプリンターを購入することにしました。

○その他

・第31回九州国際スリーデーマーチ3日目の3月8日(日)に日奈久温泉コース(30km)が計画されています。婦人会の皆さんがゆめ倉庫において、ちぎり天などでおもてなしをします。ちくワンも一緒に参加者の皆さんを応援します。地域の皆さんも笑顔と挨拶で迎えたいと思います。



講義に聴き入る参加者

第4回 ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 日奈久温泉 開催!

昨年(2025年)の第3回は、ユニークコース賞を受賞しました。第4回目となる今回も日奈久温泉の「春」を楽しんでもらおうと計画。

◆日時 3月29日(日)

午前9時〜午後3時

◆受付は終了しました。



日奈久温泉スプリングフェスタ(櫛山桜ウォーク)

今年もやります!日奈久温泉スプリングフェスタ(櫛山桜ウォーク)。日奈久の春を満喫しましょう。

主催 同実行委員会、日奈久住民自治会

◆期日 3月22日(日) (雨天中止)

◆受付 ばんべいの湯前 8時30分受付

◆参加費 一般1000円
中学生以下500円

(入浴券・抽選券・ちくわ焼き券付き)

◆日程

- 9時00分 開会式
- 9時30分 ウォーキングスタート
- 11時00分 昼食 宇採(櫛山)
- 12時00分 下山

順次抽選会・ちくわ焼き体験(イベント広場)

※弁当・飲み物は、各自持参ください。

※櫛山や登山道路の清掃を行います。

◆期日 3月20日(金) 祝日

午前9時のゆめ倉庫集合

皆様の協力をお願いいたします。

2月12日(木)10時より、ゆめ倉庫にて民生委員児童委員・町内会長・いきいきサロンサポーターの33人を対象に、八代市社会福祉協議会から講師4人を迎え研修会を行いました。

1、いきいきサロンの現状と運営

生きがい・健康・仲間・学びの場「ふれあいの場」づくりの5つを目的に活動しています。八代市で225町、日奈久では7町内が公民館などで開催されています。助成金は1回5000円で月4回まで、いきいきサロン開設には10000円が支給されています。

2、自主活動に役立つレクリエーション

簡単に紙コップで作り、競技出来る①紙コップけん玉、②スピード紙コップを実習しました。まずは各人

令和7年度 いきいきサロン研修会

主催:福祉推進協議会



紙コップけん玉で盛り上がる参加者

紙コップで作ったけん玉で団体戦で興奮し、底に1から14が書いて裏返しに置いてある紙コップを順番に取り個人戦では、応援の声で盛り上がりました。

3、情報交換

7町内の活動状況報告と男性の参加を増やすには声かけをこまめに行うと結論づけました。

今回の研修会は全員参加で楽しく講習できました。これを機にいきいきサロン開設が増えることを期待しました。

日奈久歴史散歩

西南の役と日奈久(その1)

前回の町裏新地が完成したのは明治元年でしたが、それから10年後の明治10年2月、西郷隆盛は1万5千の兵を率いて鹿児島を発ち芦北を越え、官軍が籠城する熊本城に迫る西南の役が始まりました。

この頃、日奈久町は薩軍の勢力下にあり食料補給基地のようでもありました。熊本城へ向かう官軍は田原坂でも苦戦し、それなら薩軍を背後から攻めよと、3月二見の洲口に上陸し、掩護射撃として軍艦から数発の砲弾を日奈久へ撃ち込みました。驚いた住民は、官軍の報復攻撃と早合点して、裏山を越え、一見や久多良木へ大急ぎで逃れました。

不発弾の爆発

(次の話は20年後、中原文敬氏が

8歳の頃、祖母から聞いたものです。)この時、艦砲の一弾が元伊勢屋旅館の4階の壁を打ち抜き、善立寺付近の畑地に不発のまま突き刺さりました。それを目撃したある青年が不発弾に土を盛り上げ埋めてしまいました。

洲口に上陸した官軍は薩軍を追って北上したので、日奈久は再び平和な町に戻りました。ところが、ほんの一息ついた時、突然ドカンともすごい爆発音。住民は「ひゃー、また戦争か」と慌てふためいて家を飛び出しました。

先の青年が、埋めておいた不発弾の位置をこの辺りかと鉄で掘り探しているうちに、雷管に触れて爆発したのでした。青年は悲運にも爆死してしまいました。

(本稿は中原文敬著「日奈久の歴史」を参考にしました。)

第17回「ひなぐ雛祭り」開幕 日奈久に春を呼ぶ雛飾り

第17回「ひなぐ雛祭り」が、2月14日(土)から3月8日(日)までの日程で開催されています。婦人会の会員による雛人形に身をまかせてもらったまきん、各旅館や施設に飾られた雛飾りや下げもんが春の風を届けようとしています。それを探しながら春の日奈久を散策してみませんか？



塩南町嬉しい初優勝！ 盛り上がった卓球大会

2月1日(日)小学校体育館で町内対抗卓球大会が行われました。(主催：日奈久スポーツ協会) 例年だと6月、7月暑い盛りになりますが、体育館の空調設備が間に合わず、年をまたいでこの日の開催となりました。ラリーボールという少し大きな玉を使った卓球で、ラリーが続きやすく初心者でも楽しめる卓球です。

7チームの参加での試合も熱戦に次ぐ熱戦で盛り上がり、ラリーで盛り上がった大会

ラリーで盛り上がった大会



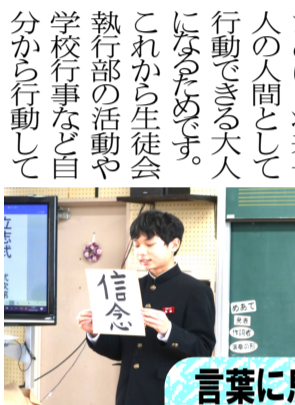
優勝した塩南チーム

がりました。栄えある優勝の栄冠を手にしたのは、塩南町チームでした。おめでとうございます。2月の開催は初めてでしたが、熱中症の心配もなく午後1時半から5時位までのスケジュールもタイムリーでした。2位は、山下町、3位は、東町中町中西町合同、以下は、竹之内町、新田町、塩北町新開町、大坪町の順でした。皆さんお疲れ様でした。



「これで安心」塀完成 津森小学校遭難の碑広場

広場に車で乗り入れる人がいるというので、熊本県木材協会連合会の補助金を受けて塀が設置されました。その完成を受けて、2月11日(水)午前11時から餅投げが行われました。工事に携わった中山論扶哉さんは、「木材の中には液体ガラスが注入され、周りも液体ガラスでコーティングされているので、長持ちする塀になっています」と紹介しました。その後、橋本勝利住民自治会副会長と西村一夫校長による餅投げが行われました。詰めかけた約30人が歓声を上げながら餅を拾い、完成を祝いました。



言葉に思いを込め、これからの自分を語る 日奈久中学校で立志式

2月6日(金)に日奈久中学校2年生の立志式が開催されました。保護者が多数詰めかけ、これまでの自分を振り返り、これからの目標や生き方を考えたことを発表しました。「信念」という言葉を選んだ高澤楓君は、「これまでを振り返り、これからは迷わず行動という自分の『信念』を大事にして生きていこうと思います。これまで迷い行動しないで逃げたことがありました。失敗して折れてしまい、また挑戦することが遅れてしまったこともありましたが、そんな自分を成長させるために、将来一人の人間として行動できる大人になるためです。これから生徒会執行部の活動や学校行事など自分から行動して



2年生が勢揃い(3人欠席)

いきます。そして自分の信念を貫き通せる人間になりたいと思います」と力強く発表しました。どの生徒も自分を良く見つめ、未来に向けての力強い決意が述べられ、頼もしく感じられました。そして仲間の発表を温かくしっかりと聞き姿が見られました。各生徒の発表の後には、その保護者からの温かい励ましの言葉が贈られました。保護者の中には、我が子の成長ぶりに涙する姿も見られました。

大盛況「日奈久小祭り」(1/16)

4回目の開催となった「日奈久小祭り」この「こえ」が、2月7日(土)にゆめ倉庫で開催されました。会場の日奈久ゆめ倉庫には、北は荒尾、和木、南は水俣、津奈木から多くの商品が並びました。今回は4店舗増えて18店舗に増え、無農薬栽培の野菜やコーヒー、お茶などの販売に「インスタを見て来ました」と県内各地より多くの親子連れが来場していました。



無農薬野菜を買い求める来場者

『日奈久の活性化』『有機栽培の作物を取り入れた健康作り』などを目的に開催している主催者の白石真



読み聞かせに聞き入る親子連れ

会場には、木や皮を使った製作ブラスがあったり、ステージでは読み聞かせが行われたりと子供たちも楽し



木を使って工作する子

由美さん(山下町)は、「今回レングの広場が使えるのどよと狭い状況ではありますが、グルアフレ(食物アレルギー対応)を考慮して、みんなが安心して楽しめるように米を中心とした商品なども並んでいます」と話しました。

高年齢者へのプレゼント
横濱市在住の久山喜昭様から日奈久住民自治会に本、切手とポストカードの寄贈がありました。久山様は日奈久ニューズの愛読者で、かつて日奈久温泉に宿泊し、旅館の接待と温泉のよさに魅かれ、日奈久やおれんじ鉄道への熱い思いを持ち続けている人です。これまでも、小・中学校生や住民自治会、温泉駅宛に貴重な切手や書籍など何度も寄贈がありました。今回は、高年齢者の皆さんが遠くに住む家族や知人と葉書や手紙のやり取りをして元気になってほしいと、60人分の切手やポストカードを寄贈されました。そこでその人数に合ういきいきサロン会員の高年齢者の皆さんに



85円切手50枚と110円切手10枚



ポストカード50枚

本は「昭和の女優たち」。昭和時代の映画を飾った高年齢者にはおなじみの懐かしい女優の写真集で、最近出版されたものです。日奈久コミュニティセンター事務室にありますので、ぜひご覧ください。



写真集「昭和の女優たち」

める工夫がされていました。会場を訪れた人は、「様々な野菜などの健康食品がたくさんあって楽しい、子供たちが活動できる場もあって楽しいです」と笑顔で話していました。

街角スナップ



新開堤防の河津桜が開花
2月18日撮影



日奈久出張所の桜草